

平成26年度第3回北九州市立図書館協議会 会議録

1 会議名

平成26年度第3回北九州市立図書館協議会

2 議 題

- (1) これからの図書館サービスのあり方について
 - ・「これからの図書館サービスのあり方について」の諮問
 - ・今後のスケジュール案について
 - ・検討小委員会の設置等
- (2) その他（小倉南図書館について）

3 開催日時

平成27年 3月25日（水）
10時00分～11時00分

4 開催場所

北九州市立中央図書館 視聴覚センター 第2会議室

5 出席者氏名

- (1) 委員（会長他13名、欠席委員3名）

北九州市立大学図書館長	松尾 太加志
北九州市学校図書館協議会会長	瀬藤 早苗
北九州市学校図書館協議会副会長	尾花 光雄
九州国際大学図書館長	島浦 一博
福岡県公立高等学校長協会北九州地区会長	固谷 寛
北九州市PTA協議会母親委員長	陣内 朋子
公募委員	白石 裕子
北九州市社会教育委員	野田 弘子
北九州市婦人団体協議会理事	阿部 芳美
北九州市AVEの会本部事務局長	堀川 英男
北九州児童文化連盟委員	柴原 佳代子
北九州青年会議所委員	小迫 美緒
日本放送協会北九州放送局副部長	大坪 和弘

- (2) 事務局（中央図書館長他7名）

中央図書館館長	東 博幸
中央図書館庶務課長	嶋田 直紀

中央図書館奉仕課長	深町 康幸
中央図書館庶務課庶務係長	酒井 国広
中央図書館奉仕課奉仕係長	木下 隆志
中央図書館視聴覚センター館長	三栗谷 進
教育委員会生涯学習課長	梅下 勝己
教育委員会生涯学習課図書館建設担当係長	古郷 浩一

6 傍聴者

なし

7 会議次第

(1) 議事（報告、質疑応答）

8 会議経過（発言内容要旨）

(1) これからの図書館サービスのあり方について

(会長)

はじめに、「これからの図書館サービスのあり方について」ですが、前回の1月30日の図書館協議会でも説明がありましたが、「これからの図書館サービスのあり方」の検討について当協議会へ中央図書館長から諮問がありますので、よろしくお願いします。

資料「これからの図書館サービスのあり方について(諮問)」に基づき、館長より説明。

(会長)

ただ今、中央図書館長から当協議会に対して諮問がありました。当図書館協議会として、この諮問に対し答申を行う必要がありますが、諮問に対して、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。

(会長)

前回、図書館サービスのあり方について、前と同じように諮問をいただいて答申したという経緯について説明があったと思いますが、6年が経過しているような状況の変化がありますので、改めて図書館のサービスのあり方について諮問があったということです。

① 今後のスケジュール案について

(会長)

では早速、協議の進め方などを決めていかなければいけないと思います。そこで、スケジュール案についてですが、どのような工程になるのか、概要について事務局から説明をお願いします。

資料「図書館協議会スケジュール(案)」に基づき、庶務課長より説明。

(会長)

今、説明がありましたように、本日スケジュールを確認して、基本的には検討小委員会を設け、そこでやっていきます。ただ実際に諮問を受けているのは図書館協議会ですので、検討小委員会だけでやっていくのではなく、それを見ながら協議会も開くというスケジュールになっているので、ほぼ一年かけてやっていきます。その中にはアンケートなどを行いながら進めていくようなスケジュールになっています。スケジュール案ですけど、こういうかたちで進めていくことについて何かご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

(会長)

前回もこのようなやり方であったということで、今回もこういうかたちでよろしいでしょうか。

これを参考にしながら、検討を進めていきたいと思います。

(会長)

次に検討小委員会の設置ですが、前回の図書館協議会での「図書館のあり方」の説明の時にも、検討小委員会を組織して検討していく旨の説明があったと思います。これについて検討したいと思いますが、テーマによっては、必要に応じて専門家の意見やアドバイスを受けられるように事務局とも協議していきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(会長)

それでは、検討小委員会の検討に入りたいと思います。その人選に関しては、委員の所属するいろいろな分野からこの協議会に出させていただいておりますが、それを参考にした事務局の案は、お手元の資料にございます。その考え方について、事務局から説明をお願いします。

資料「検討小委員会 候補者案について」に基づき、庶務課長より説明。

(会長)

ただいま事務局案の説明がありました。各委員の業務の都合もあると思いますが、この案にかかわらず、何かご意見ございましたらお願いします。

(委員)

このスケジュール案の中でアンケートを実施する予定になっていますが、このアンケートとはどういったことをされますか。

(事務局)

前回も実施しましたが、無作為抽出の市民3000人、今回は何人になるかわかりませんが、3000人くらいを対象に、図書館を利用している方、していない方両方を対象に、図書館の利用回数とか、どのように利用されているかを中心にと考えております。

(委員)

検討小委員会というのは、5名くらいですかね。人数としてはこれくらいがいいと思いますが、せっかくこれだけのメンバーがいらっしゃるのので、できればアンケートの中にいろいろな委員の方の意見とか入れていただければいいんじゃないかと思います。

(事務局)

次の小委員会の時、またその後の図書館協議会で小委員会の内容を報告する時に審議いただきまして、その内容についてはいろいろ意見を伺いたいと思っていますので、よろしくお願いします。

(会長)

スケジュールとしては、5月にアンケート内容を検討し、7月に協議会を開きまして内容確定するというようになっています。ここでご意見を頂けるのではないかと思っています。

(委員)

必要に応じて専門家の意見やアドバイスをもらうというなかで、この専門分野というのは、どういう分野でしょうか。

(会長)

まだ具体的には決まっておりませんが、小委員会でわからないことがあった時に専門的な意見を聞くということをご了承頂いていたほうが良いという事で、何か具体的にこういう専門的な方にアドバイスをいただいた方がよいというのがありましたらお願いします。

(委員)

いえ、特にありませんが、どういった方にご相談を受けられるのかなと思ひまして。

(会長)

前回のこれからの図書館のあり方に際しては、そういうことがございましたか。

(事務局)

前回は、八幡西区の図書館整備について検討しましたので、その関係で市の担当所管から話を聞いたかもしれません。

(委員)

専門の方に協力を仰いだほうが、より密になると思ひます。

(会長)

検討小委員会のメンバーを決定したいと思ひますが、いま候補者として私も含め、5名の名前が挙がっています。このメンバーでよろしいでしょうか。

本日ご欠席されている、谷之口委員、北野委員の同意については会長と事務局にご一任頂ければと思ひますが、よろしいでしょうか。

(委員一同)

異議なし。

(会長)

はい、ありがとうございます。では委員が決定しましたので、検討小委員会のメンバーになった委員の方はよろしくお願ひいたします。

それでは最初の議題、「これからの図書館サービスのあり方について」は、先ほどのスケジュールのとおりとして、いま発表しましたメンバーで進めてまいりたいと思ひます。よろしくお願ひします。

(2) 小倉南図書館について

資料「小倉南図書館の設計に関する地元意見聴取等について」、「小倉南図書館 配置計画イメージ図(案)」等に基づき、生涯学習課長より説明。

(会長)

小倉南図書館については、随時、進捗状況を報告してもらっていますが、今回はイメージ図(案)で説明いただきました。何かご意見、ご質問がございませんでしょうか。

(委員)

イメージ図のところの枠の中に赤い点線と青い点線がありますよね。これというのは、たぶん、管理の問題も含まれていると思うのですが、この点線の内容を教えてください。

(事務局)

青で囲った部分が公園の面積ということになります。屋外テラスなどがありますので、管理は図書館側ということになりますが、公園の面積としてはこの青い線の枠の中を都市公園の面積として登録しています。

(委員)

赤の点線については、どうでしょうか。

(事務局)

2種類の赤い線がありますが、少し細い赤の線で囲まれた部分がもとの公園を表しています。

(委員)

2階の平面図に吹き抜けがありますよね。これは1階と2階だけで、光が入るようなものではないのですか。

(事務局)

3階部分は屋上テラスで、少し丸くなっている部分から光が入るようになっています。

(委員)

太陽光発電設備は初めてでしょうか。

(事務局)

八幡西図書館にあります。屋上緑化に関しては、地区図書館としては初めてです。分館では新門司分館で少しだけありますが、地区図書館で屋上緑化をするのはここが初めてです。

(委員)

飲食可能な場所というのは、1階の部分とテラスだけですか。
本は屋上テラスに持ち出し可能でしょうか。

(事務局)

そのように考えています。

検討課題としては、1階の市民交流ゾーンと屋外テラスの行き来がしやすいようにといった要望が出るのではないかと考えていますが、図書館の管理上の面も考慮していきたいと考えています。

(委員)

八幡西図書館は、本を読むスペースとして畳の部屋がある特色がありますが、こちらでもそういう特色があるのでしょうか。

(事務局)

畳ではないのですが、1階の校外学習のスペースなどは靴を脱いで上がれるようになっています。

一般的に図書館にあるお話しコーナーとは別に、もうひとつ校外学習利用スペースを今回は作って、少し規模が大きくした二通りの利用が可能になるような部屋を作りたいと考えています。

(委員)

2階の左側に読書支援コーナーというのがありますけど、この方たちに支援する方は、全て図書館ボランティアの方がされるのですか。

(事務局)

説明会を行いました。ボランティアの方が結構いらっしゃるようで、とても熱心な方たちが多く、ぜひボランティア活動がしやすいかたちにしてほしいということをおっしゃっています。